

2020年9月17日
新日本電工株式会社

東京大井水素ステーションにおける当社製純水製造装置の採用について

2020年8月25日に開所された、ENEOS株式会社の東京大井水素ステーション（東京都品川区、以下「本施設」）に設置されている水素製造装置（Daigasガスアンドパワーソリューション株式会社製）において、当社のMRパック※（水素製造時に必須となる純水の製造装置）が採用されました。

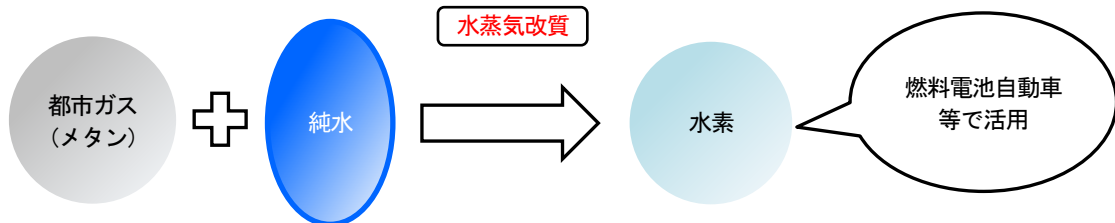
本施設は、都市ガスを「純水」で改質して水素を製造し、燃料電池自動車や燃料電池バスに水素を供給する「オンサイト型」といわれる水素ステーションであり、世界有数の水素供給能力を有した施設です。

当社は、オンサイト型水素ステーション向けの純水製造装置の国内シェア7割を誇り、これからも環境システム事業で培ったイオン交換樹脂や膜分離（逆浸透膜）の技術やノウハウを活用し、水素エネルギー社会の普及を含め持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

※詳細は当社HPをご参照ください

<http://www.nippondenko.co.jp/ourbusiness/environment/environmental-system/pmmanufacture02/>

1. 水素製造（水蒸気改質方式）のイメージ



2. 東京大井水素ステーション概要

- (1) 所在地：東京都品川区八潮1-2-2（株式会社JERA大井火力発電所内）
- (2) 敷地面積：約2,900㎡（879坪）
- (3) 供給方式：オンサイト方式（水素製造装置をステーション内に設置）
- (4) 水素製造能力：600N m³/h



MRパック（純水製造装置）

<本件に関するお問い合わせ先>

新日本電工株式会社 総務部

電話：03-6860-6800

E-mail：master11@nippondenko.co.jp

以上